

演劇博物館紀要「演劇研究」投稿規程

1. 資格条件
 - 1) 演劇博物館研究員、講師、助教、助手、館員、嘱託等で現在館務に従事している者
 - 2) 上記のいずれかの資格でかつて館務に従事していた者
 - 3) 演劇博物館所蔵資料を研究の材料として論文を執筆する者
 - 4) 演劇博物館の研究事業に関わる者
 - 5) その他編集委員会において投稿を認めた者
2. 分野 演劇学・映像学に関する未公開のもの
3. 原稿の種類 1) 研究論文 2) 資料紹介 3) その他編集委員会において認めたもの
4. 形態と発行時期 1) A 5判で年刊とする。2) 執筆申し込み締切日を7月末日とする。
3) 原稿提出締切日は当年の9月末日とし、発行は翌年の3月15日とする。
5. 編集委員会
 - 1) 構成 編集委員会は、館長および館長が委嘱した者をもって構成し、編集の責にあたる。
 - 2) 採否 掲載の採否については編集委員会が委嘱する査読者の審査に基づき編集委員会が決定する。
6. 贈呈
 - 1) 論文一編につき本出版物2部を贈呈する。ただし、2部以上を希望する場合は応相談とする。
 - 2) 抜き刷りは20部までを贈呈とし、それを越える分については本人の負担とする。
 - 3) 抜き刷りの希望部数は原稿提出時に申し出ることとする。
7. 公開
本紙に掲載された論文、資料紹介、その他編集委員会において投稿を認めた物は、PDF化の上、早稲田大学図書館が運営する「早稲田大学リポジトリ」にて保存およびWeb上で公開を原則とする。その際Webでは無償にて公開するものとする。
8. その他 本規程に定めない事項については編集委員会の協議により決定する。

演劇博物館紀要「演劇研究」執筆要領

1. 投稿原稿は日本語を原則とする。
2. 投稿を希望する者は定められた期限内に「投稿申込書」を提出する。
3. 投稿原稿は、1論文400字詰め30～50枚を原則とする。ただし、一時に発表すべきものと認められるときはこの限りではない。
4. 投稿原稿に表紙として所定の「執筆届出書」を付し、原稿の種類、投稿者の氏名、住所、所属機関等を記入する。
5. 要約の作成とキーワード すべての論文・資料紹介に要約を付す。
 - 1) 投稿原稿の題目の次に一行をおいてから、和文要約(400字程度)と5項目以内のキーワードをつける。
 - 2) 採択決定後、英文サマリー(200words程度)と末尾に5項目以内のキーワード(英)を作成する。
 - 3) ネイティブチェックは英文サマリー提出後、事務局で一括して業者に委託する。
 - 4) 英文サマリーは査読後の完成原稿(入稿用原稿)を提出する際に、一緒に提出する。
6. 投稿原稿は打ち出し原稿3部とデジタル・データによる提出とする。
7. 写真・図版等を使用するときは本文中に挿入すべき箇所を明示し、原稿の終わりに入れる。
8. 写真・図版等に関わる肖像権・著作権等の手続・処理はあらかじめ行っておく。著作権上の問題が生じたときは、執筆者がその責を負うものとする。
9. 原稿提出時には「執筆届出書」を添付し、必ず英文タイトルを付して提出する。
10. 校正
 - 1) 採用原稿の執筆者校正は2校までとする。
 - 2) 校正時の大幅な原稿改訂は認めない。
11. 投稿原稿等の返却はしない。
12. 提出先: 早稲田大学演劇博物館 演劇研究担当
〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1
e-mail: enpaku-kiyo@list.waseda.jp